

評価シート 様式

取組名	「子育てママが生き生き働くまちづくりプロジェクト」～大津市におけるワーク・ライフ・バランスの促進～		
実施団体名	学校法人龍谷大学	対象地域	滋賀県大津市
(代表団体名)		推薦団体名	滋賀県大津市

① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか	② 実施 体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたととは判断できない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について	④ 継続 展開 の見 込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。 <input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかったと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)
	最適な雇用形態を確立・提案する解決モデルについては、現時点では構築中であるが、年度末には完成の予定である。		

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

評価シート 様式

取組名	「子育てママが生き生き働くまちづくりプロジェクト」～大津市におけるワーク・ライフ・バランスの促進～		
実施団体名	学校法人龍谷大学	対象地域	滋賀県大津市
(代表団体名)		推薦団体名	滋賀県大津市

⑤ 総合評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見
	○ 複合性 子育て期の女性への啓発活動、ニーズにマッチした労働力を必要とする中小企業のヒアリングへの活動等、大学が単なる研究機関にとどまらず、地域振興のハブとなるため、複合的な取り組みを実施している。
	○ 先導性・モデル性 就業機会を求める子育て期にある女性に焦点をあて、人材確保に努力する地元中小企業との効果的なマッチングを行うことで、新しい都市型ワークライフバランスモデルを実現していくことを目的とした点に先導性・モデル性がある。
	○ 評価
	<input type="checkbox"/> ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。 <input type="checkbox"/> ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	<p>本取組は、就業機会を求める子育て期にある女性に焦点をあて、地域の知の拠点である大学が、人材確保に努力する地元中小企業との効果的なマッチングの手段を提供することで、新しい都市型ワークライフバランスモデルを実現していくことを目的とした先導的な取組である。子育て期にある女性のスキルアップを伴う、企業で必要とする能力育成プログラムの開発・実施により、雇用のミスマッチを避けるといった、時代の流れに対応した取組みであることが高く評価できる。</p> <p>アンケート等によるニーズ把握や課題解決提案がまとまり、今後は就業フェア・フォーラムなどを実施して雇用のマッチングを実現していくこととなり、本年度の成果を活用することにより、地方の元気再生事業として支援を行わなくても継続的な展開が期待できるものである。</p>